

あなたは今、次元を超えて
底知れぬ驚きと謎に満ちた世界へ
入ろうとしているのです



THE TWILIGHT ZONE

トワイライトゾーン

超次元の体験

"THE TWILIGHT ZONE" • ダン・アイクロイド アルバート・ブルックス スキャットマン・クロウザーズ
ジョン・リスゴー ビック・モロー キャサリン・クインラン

製作 スチーブンス・スピルバーグ ジョン・ランティス

音楽 ジェリー・ゴールドスミス

製作総指揮 フランク・マーシャル

脚本 ジョン・ランティス

原作 ジョージ・クレイトン・ジョンソン

原作 ジェローム・ビクスビー

原作 リチャード・マシソン

脚本 ジョージ・クレイトン・ジョンソン

脚本 リチャード・マシソン

脚本 リチャード・マシソン

リチャード・マシソン ジョシュ・ローガン

監督 ジョン・ランティス

監督 スチーブンス・スピルバーグ

監督 ジョー・ダンテ

監督 ジョージ・ミラー

DOLBY STEREO
IN SELECTED THEATRES

原作 角川書店刊

サントラ盤 ワーナー・バイオシア・レコード

ワーナー・ブラザーズ映画

© 1983 WARNER BROS. Inc. All Rights Reserved

FROM WARNER BROS.
A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY

THE TWILIGHT ZONE

トワイライトゾーンとは……

もともと空に太陽と月が同時に見られる時間帯を「トワイライト」と言い、明け方や、夕暮れ時をさす。TOWとLIGHTが一つになり「TWILIGHT」という言葉が出来たのである。現在では「夕方」とか「たそがれ」と訳さ

れる。ただ普通「夕方」と言えばEVENINGであり、トワイライトは日本で言う「逢魔が時」にあたる。この逢魔が時というのは大禍(おおまが=大きなわざわい)時から転じた言葉であり、何か悪い事が起きそうな時間帯という意味である。

《E.T.》の スチーブン・スピルバーグ
《ブルース・ブラザース》の ジョン・ランディス
《マッドマックス》の ジョージ・ミラー
そして《ハウリング》の ジョー・ダンテ

世界の若き 4大鬼才が描く
驚きと謎にみちた超大作!
それは想像力のつきぬ限り
つづく21世紀の映像世界!



★スチーブン・スピルバーグ

「わたしのエピソードは、失意にある老人ホームの男女がおどろくべき変身をとげ、子供の心にかえって生きる喜びをふたたび見いだす話ですが、6〜7歳の子供たちと70〜90歳の老人たちはほんとに似かよっているのです。どちらも生まれつきの勇気というものをもっています。だから、彼らといっしょに仕事をするのがすばらしいんです。せりふをおぼえるのがたいへんなのですが、それでも彼らはごく自然にやってくれるんです。」

★ジョン・ランディス

「この映画の目標は、オリジナル版『トワイライトゾーン』の真髄と精神にできるだけ忠実につくることです。みごとに創造されたそのふしぎな想像の世界を再現することです。『トワイライトゾーン』は、いつも、愛、憎しみ、野心、戦争、平和、恐怖、人種差別といったさまざまな大きなテーマをあつかっていました。わたしのエピソードも、その伝統にそって、強い道徳観をテーマにしました。」



★ジョー・ダンテ

「ホラームービーは、観客にじっさいに恐怖の体験を味あわせるようにつくるべきだともいます。だが、その場合は、ときどき観客たちを恐怖感から解放する必要があります。」

★ジョージ・ミラー

「この映画をつくるすばらしさは、ロッド・サーリングが『トワイライトゾーン』の各エピソードで挑んだ試みとおなじことをやるからです。つまり、ごく短い時間内に、すべてのキャラクターを動かしてストーリーを運ばなくてはならないのです。だから、いっさいをきわめて濃縮させることになりました。その結果、すべての調子が強められ、重要になってきます。わたしの主人公ジョン・バレンタインは、あなたでもあり、わたしでもありうのです。」

◆スピルバーグの夢が3人の鬼才の協力で実現した

今から24年前、全米で記念すべきテレビ・シリーズが開始された。ロッド・サーリングという天才TV作家が心血を注ぎ込み、毎回完結で156エピソード、5年間の放送期間のうちエミー賞(TV界のアカデミー賞に匹敵する賞)を2度、SFファンからはヒューゴー賞を3度受賞するという爆発的人気を集めた傑作シリーズとなった。その名を《トワイライトゾーン》と言う。

凄まじいサスペンスと緊張感に満ちたこの未知の世界への映像挑戦に、毎週目を輝かせていた少年がいた。——その名をスチーブン・スピルバーグと言う。当時12歳だった。その後《ジョーズ》《未知との遭遇》《レイダース/失われたアーク》そして《E.T.》と、空前の大ヒット作を送り続け、映画界のニュー・リーダーとして大きく成長した彼は、自分たちを猛烈に興奮させたあの《トワイライトゾーン》を超える、自分たちの《トワイライトゾーン》を作りたいと言う夢を発表した。

彼の呼びかけに、《ブルース・ブラザース》のジョン・ランディス(31歳)、《ハウリング》のジョー・ダンテ(34歳)《マッドマックス》のジョージ・ミラー(37歳)という3人の鬼才が集結した。いづれも当時、スピルバーグと同じように《トワイライトゾーン》に目を輝かせていた少年だった。いま彼らが描く《トワイライトゾーン》は、21世紀の映像世界への若きチャレンジである!

◆一度に4本分の映画を見る満足感

先づプロローグと第1話を監督したのはジョン・ランディス。彼はスピルバーグと共にこの映画の製作者にもなっている。彼は、時間と空間を起えて、恐るべき情況に叩き込まれる男の物語を描いているが、この撮影中に主演のビック・モローが事故で死んでしまったといういわくつきのもの。

第2話は一転して人生に夢を与えてくれる男のファンタジー。《E.T.》同様、子供たちを見事に使ったスピルバーグの演出が見事。

第3話は超能力少年のイメージをジョー・ダンテ監督と「スターウォーズ」「ハウリング」のモンスターを手がけたロブ・ボッディンが映像化。そして第4話ではジョージ・ミラー監督が、高度3万5千フィートの上空を雷雨をついて飛ぶジェット機の恐怖とパニックを描いている。ここで特殊効果を担当したのは「ポルターガイスト」で、あの得体の知れない怪物を担当したクレイグ・リアドン。

春休みロードショー

学生鑑賞券¥1100(当日1300円の処)/特別鑑賞券¥1200(当日1500円の処)発売中!

地下鉄東銀座下車

松竹セントラル (541) 2714

■上映時間 日・祝 11:00 平日 12:50 2:55 5:00 7:05